

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

木の持つ美しさと強度を増し生かすためBP材とTKS構法を創案し、日本初となる国交省認定を取得し事業展開を図っているが、今後SDGsの趣旨を事業に導入し、我が国の気候風土に合った木材を幅広い分野で活用拡大を図り、国産材の比率を高め、木の循環による山村の活性化、国土保全、人の健康、生活に優しい木造建築新時代をリードする企業を目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
◎環境 ◎社会 ◎経済	国産材の利用率を高める(BP材, TKS構法のさらなる普及)	2020年50% →2023年90%
◎環境 ◎社会 ◎経済	木材の活用分野の拡充(国土保全、防災等:砂防、治山事業等での活用など)	2020年0案件 →2023年3案件
◎環境 ◎社会 ◎経済	人材育成と専門性の向上(建築士などの資格取得支援)	2020年2人 →2023年3人

<パートナーシップ>

国産材の有効活用を推進していくために、行政、設計業者、顧客、森林管理者等との連携、信頼関係をさらに深めるとともに、社員のモチベーションを高めるため情報共有と職場環境整備に努めていく。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

○登録番号: 号

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
◎環境 ◎社会 ◎経済			
◎環境 ◎社会 ◎経済			
◎環境 ◎社会 ◎経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。